

モデル接種事業

高齢者への新型コロナウイルス ワクチン接種のお知らせ

岡谷市では、市民の皆さんの新型コロナウイルスワクチン接種に向けて、国の示す接種順位等にしたがって、準備を進めています。

このたび、4月に長野県へ納入されるワクチンの一部が、岡谷市に納入される予定となりました。

しかしながら、わずかな量のため、長野県のモデル接種事業として、新屋敷区と小口区の高齢者の方を優先に、岡谷市医師会と岡谷市民病院のご協力のもと、ワクチン接種を実施してまいります。

つきましては、下記の事項をお読みいただき、接種を希望される方は、同封の返信用はがきでお申し込みいただきますよう、ご案内いたします。

送付書類（封筒に入っているもの）

- 新型コロナウイルスワクチン予防接種のご案内
- 新型コロナワクチン接種予診票2枚（水色の用紙 ご記入いただき当日に必要となります）
- 接種希望日の返信用はがき、目隠しシール（ご記入のうえ、郵送をお願いします）
- 高齢者への新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ **この文書です**
 - ・接種場所の地図（ご確認ください）
 - ・よくあるご質問（お読みください）
 - ・新型コロナワクチン予防接種についての説明書（お読みください）
 - ・血をサラサラにする薬を飲まれている方へ（お読みください）
 - ・返信用はがきの記入例

接種対象と接種の時期

- 新屋敷区と小口区に住民票がある、令和3年度中に65歳に達する高齢者の皆さま。
（昭和32年4月以前に生まれた方）
- ワクチンはファイザー社製で、2回の接種が必要です。1回目の接種から3週間後に2回目の接種を受けていただきます。
- 接種の時期は、1回目が4月26日の週から5月10日の週の3週間、
2回目が5月17日の週から5月31日の週の3週間 となります。
- 入院中、または施設等へ入所されている方は、それぞれの施設で巡回接種を予定しています。
今回のご案内での接種はできませんので、施設等から巡回接種の連絡等が来るまでは、接種券等を保存しておいてください。
- このモデル接種期間以降も、この書類により接種を受けられます。
- 医療従事者等の方で、優先接種の対象となっている方は、医療従事者等の枠での接種となりますので、今回のご案内はお手数ですが、破棄ください。

【裏面へ続く】

接種場所

- 平日は週2～3日程度、午後1時30分から、岡谷市民病院敷地内事前相談外来
- 日曜日は午前9時から、岡谷市民総合体育館の柔道場・剣道場（5月9日）

接種の予約方法

- 同封のはがきに、接種時期などの希望をご記入いただき、個人情報の枠内に目隠しシールを貼って4月14日（水曜日）までに返償してください。
- なるべく希望に添うよう調整しますが、限られた日時での集団接種となります。希望に添えない場合もありますこと、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。
- 希望を調整後、予約の確定通知を送付いたします。記載された日時に接種会場へお越しください。なお、案内された日時が都合悪い場合は、下記の相談窓口までご連絡ください。

接種の手順

- 当日は、同封した「新型コロナウイルスワクチン予防接種のご案内」と、「新型コロナワクチン接種予診票」（太枠内を事前に記入して来場してください）、「本人確認書類（保険証や運転免許証など氏名を確認できるもの）」を必ずお持ちください。
- 特に、「新型コロナウイルスワクチン予防接種のご案内」は会場での再発行ができませんので、忘れずご持参ください。
- 接種を円滑に行うため、肩を出しやすい服装でお越しください。

重要な注意事項

- 同封した、「新型コロナワクチン予防接種についての説明書」にあるとおり、心臓、腎臓、肝臓など基礎疾患のある方などは、注意が必要となります。必ず事前に、かかりつけ医などに相談してください。
 - 新型コロナワクチンの接種は、市民の方々に受けていただくようお勧めしていますが、接種を受けることは強制ではありません。予防接種による感染予防の効果と副反応のリスクの双方を理解いただいたうえで、自らの意思で接種を受けていただきます。
 - 一般的にワクチン接種には、副反応による健康被害が極めて稀ではあるものの、発生しています。新型コロナワクチンでも、接種部位の痛みや、頭痛・倦怠感・筋肉痛等の事象がみられたことが発表されています。よくあるご質問に記載してありますので、ご覧ください。
- なお、接種後の体調不良等により受診した場合の医療費は自己負担となります。

【連絡先】

岡谷市新型コロナウイルスワクチン接種対策室「相談窓口」

電話 0570-007-055（専用電話）

時間 午前8時30分から午後5時15分（平日）

よくあるご質問 Q&A

～新型コロナウイルスワクチンについて知っていただきたいこと～



Q 新型コロナワクチンには、どのような効果がありますか？

A 新型コロナワクチンは、2回の接種により、95%の有効性で、発熱やせきなどの症状が出ること（発症）を防ぐ効果が認められています。

Q 接種するワクチンは、選べますか？

A 新型コロナワクチンは、国から供給されますが、接種を受ける時期に供給されるワクチンを接種することとなります。高齢者の皆さまは、ファイザー社のワクチンとなります。

Q 変異株の新型コロナウイルスにも効果はありますか？

A ファイザー社のワクチンでは、変異株の新型コロナウイルスにも作用する抗体がつけられた、といった実験結果が発表されています。

Q ワクチン接種は必ず受けなければいけませんか？

A 接種を受けることは強制ではありません。接種を受ける方には、予防接種による感染症予防の効果と、副反応のリスクの双方について理解したうえで、自らの意思で接種を受けていただくもので、受ける方の同意なく、接種が行われることはありません。

Q 認知症などで本人に接種意思を確認できないような場合、どうしたらよいですか？

A 接種には本人の接種意思の確認が必要となります。意思を確認しにくい場合は、ご家族等に協力いただき、本人の意思確認をお願いします。
また、本人が接種を希望されているものの、本人による予診票の自署が困難な場合は、ご家族の方などに代筆していただくことは可能です。

Q ワクチン接種に、お金はかかりますか？

A 無料（公費負担）となります。なお、市から電話やメールなどで、個人情報をお聞きすることはありませんので、不審な電話やメールなどには、十分お気をつけ下さい。

Q 副反応には、どのようなものがありますか？

A ファイザー社のワクチンでは、接種後に注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。このような症状の大部分は、接種後、数日以内に回復しています。

Q アレルギー反応が起きる場合があると聞きますが、心配ないですか？

A まれに重大な副反応としてアナフィラキシーショックが起こることも報告されていますが、接種会場には応急治療ができる救急処置用品などを配備するとともに、医師や看護師が配置されますので、適切な対応を図っていきます。

Q ワクチン接種を受けられない人は、どのような人ですか？

A 一般に以下の方は、ワクチンを受けることができません。ご自身が当てはまると思われる方は、ワクチンを受けてよいか、かかりつけ医にご相談ください。

- ・明らかに発熱している方（通常 37.5℃以上を指します）
- ・重い急性疾患にかかっている方
- ・ワクチンの成分に対し、アナフィラキシーなどの重度の過敏症の既往歴のある方
- ・上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある方

Q ワクチン接種を受けるのに注意が必要な人は、どのような人ですか？

A 一般に以下の方は、ワクチンを受けるにあたって注意が必要です。ご自身が当てはまると思われる方は、ワクチンを受けてよいか、かかりつけ医にご相談ください。

- ・過去に免疫不全の診断を受けた方、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
 - ・心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障がいなどの基礎疾患のある方
 - ・過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた方
 - ・過去にけいれんを起こしたことがある方
 - ・ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある方
- また、新型コロナワクチンは筋肉内に注射することから、
- ・抗凝固療法を受けている方、血小板減少症または凝固障がいのある方は、接種後の出血に注意が必要とされています。

Q 岡谷市に住民登録されていますが、他の市町村に居住している場合は？

A やむを得ない事情がある場合、居住先の市町村で接種が可能です。詳細は、居住先の市町村へお問い合わせください。

Q ワクチン接種について聞きたいことがあります、どこに相談すればいいの？

◆接種日や接種場所、予約の変更に関する相談、接種に関わる相談のお問い合わせに応じます。

《岡谷市新型コロナウイルスワクチン接種対策室》

電話番号：0570-007-055

受付時間：8：30～17：15（平日のみ）

◆接種後の副反応に係る相談などのお問い合わせに応じます。

《長野県ワクチン接種相談センター》

電話番号：026-235-7380

受付時間：8：30～21：00（年中無休）

◆ワクチン全般に関する相談・お問い合わせに応じます。

《厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター》

電話番号：0120-761-770

受付時間：9：00～21：00（土日・祝日も実施）



新型コロナワクチン予防接種についての説明書

ファイザー社製

新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは16歳以上の方が対象です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約95%と報告されています。）

販売名	コミナティ [®] 筋注
効能・効果	SARS-CoV-2による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、3週間の間隔）※筋肉内に接種
接種対象	16歳以上（16歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回0.3 mLを合計2回

- 1回目の接種後、通常、3週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後3週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず同じワクチン接種を受けてください。
- 本ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。現時点では感染予防効果は明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
- 重い急性疾患にかかっている人
- 裏面に記載してある本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

（※1）明らかな発熱とは通常37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず事前にかかりつけ医に相談し、接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

（うらへ続く）

妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、必ず事前にかかりつけ医に相談し、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は30分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 当日の激しい運動は控えてください。

副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社製のワクチン）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となるmRNAを脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種によりmRNAがヒトの細胞内に取り込まれると、このmRNAを基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ トジナメラン（ヒトの細胞膜に結合する動きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードするmRNA）
添加物	◇ ALC-0315：[（4-ヒドロキシブチル）アザンジール]ピス（ヘキサ-6,1-ジイル）ピス（2-ヘキシルデカン酸エステル） ◇ ALC-0159：2-[(ポリエチレングリコール)-2000]-N,N-ジテトラデシルアセトアミド ◇ DSPC：1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン ◇ コレステロール ◇ 塩化カリウム ◇ リン酸二水素カリウム ◇ 塩化ナトリウム ◇ リン酸水素ナトリウム二水和物 ◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン

検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。